

丹沢：檜洞丸

- ◆日程 2017年3月4日(土)
- ◆メンバー L：須田健、前田
- ◆天候 曇り時々晴れ



梅や河津桜が咲き始め春を感じはじめるも、丹沢はまだ冬山。自宅から見る丹沢山系も、白く雪を纏っている。目指すは檜洞丸。ルートはいろいろとあるが、今回はオーソドックスなツツジ新道から入山。西丹沢自然教室に車で現地集合、7時前には到着。土曜日で登山者が多いと思いきや、10台位しか停まっていない。冬ということもあるが、西丹沢は不便で登山者も少ないのかもしれない。

登山口から中腹までは全く雪もなく、汗をかいて体を冷やさない程度にゆっくり登っていきます。展望園地といわれている辺りまでくると徐々に雪も多くなり、圧雪された部分は滑りやすくなってきました。用心のためチェーンアイゼンを装着。チェーンアイゼンは装着感に違和感がなく、通常歩行に近くて便利なアイテムです。最近では6本爪の軽アイゼンより、こちらのほうが使い勝手がいいので愛用しています。

山頂は、積雪はそれほどなく、うっすらとガスっており、本来見えるはずの富士山どころか隣の山々も見えない中、カップラーメンで身体を温めて下山します。山頂から犬越路のルートは北斜面だからか、ツツジ新道よりも積雪があり、熊笹ノ峰付近までは風も吹きつけて寒かった。その後、数か所ある鎖場も積雪はさほどなく、安全に降りられました。

普段、平日山行の多い私にとって、土曜日の西丹沢がこんなにも登山者が少ないとは驚きました。バスでは時間の制約があるので車での移動となりますが、下山時間が早ければ帰りの渋滞もさげられ穴場かもしれません。

CT：西丹沢自然教室 7：00－ゴウラ沢出合 7：55－檜洞丸 10：15
－犬越路 12：20－西丹沢自然教室 13：50

(記：前田)